

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課・連絡先
1	公園及び道路の美化運動について 〔西尾小南部〕	<p>【意見】 「公園の草刈り回数の増加」「道路の草刈り・樹木の枝払い」「道路の空き缶の回収」、これらにより西尾市の公園と道路の美化となります。さらには、シルバー人材センターの活用やボランティア運動の推進となります。</p>	<p>【意見】 西尾市の公園及び道路は、シルバー人材センターを含む業者への委託、また町内会やボランティア団体などの清掃活動により、維持管理を行っているのが現状でございます。 ご意見のとおり、公園及び道路の草刈や剪定などは、施設の美化に欠かせないものと認識しておりますが、行政による維持管理には限界があります。そのため、シルバー人材センターを有効に活用するとともに、市政運営のスローガンにも掲げております町内会やボランティア団体など「市民の皆さまとの協働」による維持管理が施設の美化に繋がるものと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。 なお、ボランティア団体による美化活動につきましては、西尾市アダプトプログラムの活用が有効と考えておりますので、活動したい施設等がございましたら、施設の管理者、具体的には、公園は公園緑地課、道路は土木課にご連絡をいただき、活動内容や役割分担についてご協議させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>【アダプトプログラムについての補足説明】 アダプトプログラムとは、道路や公園などの公共施設を養子にみたくて、地元住民の方や地元企業のボランティアが里親として、道路や公園などを、愛情と責任を持って清掃、美化する取組みのことで、市からは清掃道具の提供や参加していただく方のボランティア保険に加入するための費用を負担します。 現在のアダプトプログラムの登録状況は、公園関係で12団体(561人)、道路関係で8団体(282人)、その他公共施設で2団体(31人)の合計22団体(874人)となっております。 ちなみにこの地域では、「龍神ひろば」の清掃活動を「高砂町こども会」に行っていたいております。 この制度に関心を持たれ、ボランティア活動にご協力いただける方がございましたら、施設の担当課、又はごみ減量課までお問い合わせください。</p>	公園緑地課 土木課
2	将監用水の有効活用について 〔西尾小北部〕	<p>【意見・要望】 過去に何度か意見・質問があったと思われませんが、改めて意見します。西尾信用金庫中央支店の東側にあたる将監用水の一部に蓋をすることで「みどり川桜まつり」のとき、「みどり川四九朝市」のときなど良い雰囲気ではありますが、上流・下流（南北）においては、水が流れているわけでもなく、殺風景であり、雰囲気が悪いと感じます。特に上流部（神下～道光寺）に蓋をして遊歩道にするなど、市民（周辺住民）にアンケートを取って、有効活用していただきたい。隣を流れる北浜悪水路は「みどり川クリーン作戦」の効果もあり、きれいになったので一考をお願いします。</p>	<p>将監用水の上部利用につきましては、平成20年に「みどり川環境対策事業基本構想」をとりまとめました。上流部である八反橋から道光寺町の東繩橋までの間は、安心・安全に通行でき、市街地の憩いの場となる整備及び、下流部である永楽町5丁目の五條小橋から永吉町の葵橋までの間は、歩行者用専用の緑道として整備を行う構想がありますが、土地所有者であります矢作川南部土地改良区との協議なども必要であり、現在のところ事業化の予定はありません。 また、八反橋から三條橋までの約200mをコミュニティ道路として計画し、平成8年度から事業を進めており、三條橋から緑橋までの間は平成14年度に完成いたしました。しかしながら、緑橋から八反橋の間は、当時、事業にご理解いただけないなどの問題がありまして、現在、事業は休止状態であります。 事業の再開につきましては、地域の状況等を踏まえ今後検討してまいります。</p>	土木課 公園緑地課

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課・連絡先
3	西尾市の債務の返済について 〔西尾小北部〕	【質問】 西尾市の債務について、今後の返済計画を説明していただきたい。	【質問】 西尾市の一般会計における地方債残高につきましては、合併初年度の平成23年度末残高が約410億8千万円となっておりますが、新規借入れの抑制を図り、地方債残高の縮減に努めた結果、平成26年度末残高は約378億8千万円で、約32億円を減額することができました。 今後につきましては、現在の計画では、毎年の償還元金額約30億円に対し、新規の借入額を15億円程度と見込み、償還元金額以下に抑制することとしており、引き続き、地方債残高の縮減及び健全な財政運営に努めてまいります。	財政課
4	花ノ木小学校の学校用地及び駐車場の拡充について 〔花ノ木〕	【意見・要望】 花ノ木小学校は、市内中心部に位置し、700名程の児童が通うマンモス校であります。聞くところによると、児童は今後も増え続けるということでもあります。すでに教室はいっぱい、運動場も狭く、これから教育活動に支障が出る可能性があります。 また、この学校は、駐車場が異常に狭く、職員だけでほぼ満杯になります。多くの地域住民も子どもの教育にあたっていて、人の出入りが多くにもかかわらず、駐車場の場所がありません。さらに、その狭い所を子どもが登下校などで出入りし、とても危険な状況にあります。 事故があつてからでは遅く、市による対策を望みます。	【意見・要望】 児童数の増加に対しては、花ノ木小学校に入学する予定の児童数、またその児童数に対して必要な教室数などを学校と常に検討し、教育活動に支障のないように進めてまいりたいと考えています。 次に、駐車場を児童が通行する際の安全対策については、学校側と安全な駐車場の通行方法について検討し、児童に指導を行ってまいります。また保護者・地域住民の方に対しても、花ノ木小学校に車で来られる際には注意していただくよう周知してまいります。 なお、特に車が多く出入りする日につきましては、東門から下校するように引き続き指導してまいります。	教育庶務課
5	防犯灯の補助金等交付申請について 〔花ノ木〕	【意見・要望】 現在、永吉町第1区では、防犯灯の蛍光灯が切れた場合、LEDに変更しています。その際、西尾市の「町内会長へ依頼する事務説明書」に基づき、補助金を申請しています。しかしながら、平成25年度、26年度ともに10月頃に市の予算がなくなり、工事が2か月以上も先になってしまいました。 厳しい財政の運営とは思いますが、必要なところには十分な予算措置をし、偏りのない運用を強く要望します。 また、現在の事務処理では、補助金申請の承認後でなければ工事ができないため、約1か月程かかってしまいます。その間、防犯灯が消えた状態となつてしまい、役目を果たすことができません。その点も改善していただきますようお願いいたします。	【意見・要望】 防犯灯補助金につきましては、補助実績に合わせ年々増額の予算措置をしており、また、補正や流用により、地域の要望に極力沿えるよう努めております。しかしながら、この予想を大きく超える補助金の申請件数があり、予算増が追いつかない状態となっております。限られた予算の中で偏りのない運用をしていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 また、事前着工は、予算不足や補助金対象外のトラブルとなるため、実施しないようお願いいたします。 なお、防犯灯の単なる玉替えにつきましては、地域支援協働課でお支払いしております「地域振興活動事務委託料の防犯維持割」でご対応いただくことになっておりますので、ご理解をお願いいたします。	危機管理課